

東京都中学校体育連盟柔道競技部関連大会における 保護者・外部指導者の大会引率等について（周知）

※ 以下の内容は4月21日（土）練馬区立貫井中学校武道場で実施された「保護者・外部指導者説明会」で連絡した内容です。当日より、一部訂正、追記があります。熟読いただき、適正な対応をお願い致します。

中学校の部活動は、部を設置した教員が正規顧問として指導方針を明確にして活動し、運営していることで部が存在します。運動部においては、各学校で東京都中学校体育連盟（以下、都中体連）に加盟登録（加盟費は各地区教育委員会が負担）し、大会に臨むことができます。

都中体連HP → 事務局 → 規約 などすべての書類参照 ※ 熟読してください。

- ・ 中体連加盟登録をしていなければ、中体連主催の大会に出場することはできません。
- ・ 都、各ブロック、各市区町村中体連単位主催大会だけに参加する中学校もあれば、民間競技団体主催の大会や各種イベントにも出場する中学校があります。
- ・ 各種大会への参加にあたり、顧問自身が選手を引率し、監督業務を行なっています。都中体連の監督・引率規定（別紙参照）では出場校の校長・教員となっています。
- ・ 顧問がいても部の事情により、各市区町村で設置している外部指導員制度を活用して活動している中学校もあります。
- ・ 平成29年度よりスポーツ庁が「運動部活動指導員」制度の運用をスタートし、設置者が認めれば平成30年度から、当該校の臨時職員となり、チームの引率と監督も務めることができるようになりました。
- ・ 東京都中学校体育大会監督・引率細則（別紙参照）では条件を付帯して外部指導者、保護者、運動部活動指導員（後述参照）による大会の引率を認めています。外部指導者、運動部活動指導員は監督権、外部指導者は通称「ベンチ入り」を認めています。外部指導者、保護者に監督権は認めていません。

柔道においては東京都中学校体育連盟柔道競技部（以下、都中体連柔道部）が春季大会、夏季大会、新人大会を公式戦として主催、運営しております。夏季大会として実施される東京都中学校総合体育大会（以下、都総体）柔道競技は男子団体戦、女子団体戦、男子個人戦8階級、女子個人戦8階級で実施され、関東中学校体育連盟主催関東中学校柔道大会、公益財団法人日本中学校体育連盟（以下、日本中体連）と公益財団法人全日本柔道連盟（以下、全柔連）共催による全国中学校柔道大会へとつながる都予選会となっています。

- ◎ 公益財団法人東京都柔道連盟（以下、都柔連）など、中学生を対象とした民間競技団体主催の柔道大会に出場する場合、多くの団体は大会出場の条件として全柔連登録を義務付けています。昇段審査も合格後、同様です。中体連加盟登録を行う必要はありません。
- ◎ 全柔連登録をしていない中学校が、中学校名で民間団体主催の大会出場をインターネット上のオンラインで申し込むと、はじかれることがあります。所属している登録団体名で申し込む必要があります。
- ◎ 中体連主催の各柔道大会に出場する場合、全柔連登録の義務はありません。全柔連登録をしていなくても大会に出場できます。運営面において様々な観点から、中体連としては全柔連登録の推奨を図っています。
- ☆ 在籍している中学校に柔道部がなくても、在籍中学校に申し出て、学校長が認めれば都中体連柔道部傘下主催の柔道大会個人戦に出場できます。出場条件を定めている（全国大会や関東大会に出場が見込める、都大会で上位入賞を果たせる実力があるなど）中学校もあります。出場を認めない（学校印＝公印を押さない）中学校もあるようです。

★ 在籍している中学校に柔道部がないが、都中体連柔道部傘下の大会に出場したい場合の手順について、次の内容を確認してください。

1, 本人から趣旨を告げて中学校に申し出る。

- ・中学校側に担当者（部活動担当、保健体育科、担任）がいるはずですが。まずは担任に相談して対応してもらいましょう。

2, 本人からの申し出後、保護者として担当者に連絡する。

- ・対応していただければ、まずは「お礼」を述べるのが常識です。対応に困難を示したら、その理由をお聞きすることにより必要はありません。
- ・依頼のあてがある中学校の監督の名前を告げたり、在籍校担当教員がスムーズに事務処理ができる情報を伝えましょう。担当教員が依頼できる監督を捜してくれるのは稀です。保護者、外部指導者が各ブロックの都中体連常任専門委員に相談してもけっこうです。

3, 都中体連柔道部HPから必要な大会の書類をダウンロードし、プリントアウトする。

※ 今後、HP上でアップされる内容をご確認いただき、対応してください。

4, 都中体連HPから必要な大会の書類をダウンロードし、プリントアウトする。

事務局 → 「平成30年度東京都中学校体育大会実施要項」
申請書類・提出書類 → 「外部指導者申請の流れ」「監督依頼報告書」

必要事項（大会の正式名称）を保護者が記入し、在籍校担当教員に提出、確認していただきます。担当者が在籍校校長より公印をもらい、生徒または保護者受け取りとなります。

5, 事務処理の流れ

(1) 外部指導者の手続き <「平成30年度東京都中学校体育大会実施要項」参照>

- ・別紙「外部指導者登録申請から承認までの流れ」を熟読の上、事務手続きをしてください。
- ・校長が受理すれば、当該校の外部指導者となることができます。柔道は1校1名のみです。
- ・大会当日、受付時間を過ぎての来場は、受付できない場合がありますのでご注意ください。

(2) 依頼監督の手続き <「平成30年度東京都中学校体育大会実施要項」参照>

- ・「東京都中学校体育大会監督依頼書」は、在籍校担当教員が該当校の依頼監督宛に送付してくれるはずですが、してくれない場合は、保護者で郵送するなどご対応ください。
- ・「東京都中学校体育大会監督依頼報告書」の原本（1部）は下記へ送付します。

〒176-0021 練馬区貫井2-14-13 練馬区立貫井中学校
東京地中学校体育連盟柔道競技部長 高橋 健司 宛

- ・「東京都中学校体育大会監督依頼報告書」のコピー（1部）は該当中学校在保管します。
- ・「東京都中学校体育大会監督依頼報告書」のコピー（1部）は下記へ送付します。

〒170-0011 豊島区池袋本町4-5-24 豊島区立池袋中学校内
東京都中学校体育連盟 本部事務局 宛

- ・「東京都中学校体育大会監督依頼報告書」のコピー（1部）は保護者が保管します。

6, 大会当日の流れ <引率保護者、承認されている外部指導者>

- ・大会引率時、大会受付で「報告書（コピー）」「運動部指導者証」を提示してください。本人が確認してもらいます。必要に応じて試合会場内に入り、依頼監督にご挨拶ください。
- ・依頼した監督への挨拶、観戦、終了後の挨拶等、常識ある行動でお願い致します。